

■ 本書について ■

本書は、令和6年10月1日から本格運用されたOBD検査対応「検査用スキャンツール」と「整備兼用スキャンツール」を一覧でまとめました。OBD検査用スキャンツール購入時や比較検討時に必要な「機種仕様&規格」を解説しています。自社（工場）に最適な「スキャンツール選びの近道」に少しでもお役立て頂ければ幸いです。自社で保有するスキャンツールの仕様や状況を改めて確認した上で、今後の購入・使用選択*等のヒントにもお役立て下さい。

掲載製品の仕様&規格は「2025年2月～3月時点」の内容です。今後、「仕様&規格」が改良等により変更する場合がございます。予め、ご了承・ご理解の程、宜しくお願い申し上げます。

また、掲載製品の仕様&規格は、各販売・製造メーカー様より監修を頂いております。

*所有するスキャンツールがOBD検査用に対応（アップデート）可か？、又は不可か？。

*新規として新たにOBD検査に対応したスキャンツール機種の準備や購入が必要等。（指定整備工場は必須）

*スキャンツールそのものを現在保有していない。

OBD検査用スキャンツールは、大別すると主に2つに区分されます。

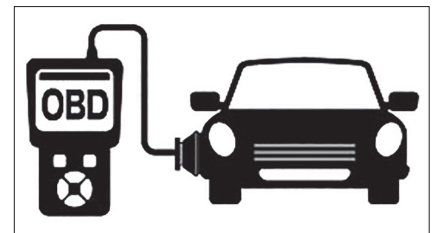
自社の今後の事業方針や状況を見据え、必要とするスキャンツールの選定基準を選択します。

＜検査専用スキャンツール＞

- ◎合否判定を主にしており、導入コストが大幅に抑えられる。
- ◎読み込んだ特定DTCアプリを照会アプリを通じてシステムと照合を行う。
- ◎アップデート対応可能ならば、検査オペレーション運用への準備として活用。

＜検査用・整備用兼用スキャンツール＞

- ◎導入コストが高額だが活用範囲が広い。
- ◎整備用にも活用可、特定DTCアプリ診断が行える。
- ◎電子制御装置整備（エーミング診断・調整等）にも対応。



スキャンツールの選択が出来ましたら、次の選択となるのが端末機器です。

タブレット、パソコン又は一体機器等から用途や利便性に合った機器を選択します。更に、端末機器が標準 or OPの「有・無」を確認します。尚、専用機器／兼用機器には、それぞれメリット／デメリットがあるので注意が必要です。

また、端末周辺機器との接続や、通信仕様（無線／有線）も重要な選択条件となるので、使用環境に適した機器を絞ります。

アフターサービス面では、ソフトウェアアップデートの「有料／無料」や「対応年数」もポイントになります。製品保証期間も個々の機器で異なるので、ご購入前に保証期間の把握・確認することをお奨めします。

スキャンツールの仕様・規格等は、随時変更になる場合があります。又、収録内容についてはスペース関係上、全ての内容を記載出来ておりません。製品の詳細な取扱内容や注意点等は、販売・製造元の各スキャンツールメーカー様にお問い合わせ下さいますようお願い致します。（本書籍発行時、生産及び販売終了製品は収録致しておりません）

通信プロトコルについて

現在、検査用対応プロトコルは「CAN通信」対応を主としています。

将来的には、イーサネット通信によるDoIP方式（ISO13400）へ移行することが明確です。既に輸入車ではDoIP方式を採用しており、国産車も2026年以降には順次採用が検討されています。将来を見越して、DoIP方式（ISO13400）対応スキャンツールの購入も選択手段の一つです。

■ 目次（製品掲載頁／メーカー別） ■

■ TCJ	2	■ スマートダイアグ	37
■ アクティアジャパン	4	■ ツールプラネット	38
■ 阿部商会	6	■ デンソー	43
■ アルティア	9	■ 日本ベンチャー	44
■ イヤサカ	11	■ バンザイ	47
■ インターサポート	13	■ 日立 Astemo アフターマーケットジャパン	71
■ オーテル	16	■ プロトコルポレーション	73
■ オートバックスセブン	27	■ ボッシュ	74
■ オートミルテック	28	■ ヤマト自動車	76
■ スナップオン	30	■ ランチ	78

THINKTOOL Max



仕様 & 規格

○ VCI 製品型式	TKSL1-L7	
○ 希望小売価格 (税込)	660,000 円	
○ 販売時期	販売中	
○ OS	-	
○ 検査適合キット	-	
○ 認定日	令和 6 年 8 月 26 日	
○ VCI 型式試験番号	JASEA-KS-42	
○ 規格 Ver 0404	ドライババージョン	1.09
	ファームウェアバージョン	21.60
○ 規格 Ver 0500	ドライババージョン	-
	ファームウェアバージョン	-
○ 対応する機能 (通信プロトコル等)	DoIP CAN FD J2534 D - PDU 他多数プロトコルに対応	
○ 一体型 / 分離型	分離型	
○ 表示部と VCI の接続	有線、無線 (wifi/Bt 但し整備用 ST 使用時のみ)	
○ 使用形態 (検査用 or 整備用)	兼用 (検査用 / 整備用)	
○ Windows OS 搭載機器 (別途: 必要 / 不要)	不要 (セット販売)	
○ ソフトウェアアップデート (必要 / 不要)	必要 / 3 年間無料 ※令和 6 年 8 月、ソフトウェア更新により検査用スキャンツール対応予定	
○ ISO13400 対応	整備用 ST にて DoIP 対応済み、検査用 ST として DoIP 対応予定	
○ 製品保証	購入から 1 年間無料	
○ 基本機能	<ul style="list-style-type: none"> 50 を超えるメンテナンスリセット機能搭載 DTC 読込 / 消去 (アダプション / コンフィグレーション / キャリブレーション / ソフトウェアコーディング) / データストリーム / アクティブテスト / 特殊機能等を利用可能、TCMa 携帯アプリとの連携「TC ドクター機能」が無料利用可能、(問い合わせ、電話 / チャット) TCKarte を通じたナレッジマネジメント等。 コードの種類判別 (History, Current / Stored)、対応結果のメモ <p><セット内容> バッテリーテストクリップ、スコープボックス 4Ch オシロスコープ / ビデオスコープ / T-Wand200 TPMS コーダー</p>	
○ 対応自動車メーカー	<ul style="list-style-type: none"> 国産車、輸入車の乗用車 220 メーカーに対応 商用車 (24V 大型 / 建機)、FCA SGW 対応 EV 車は別途ライセンス購入で対応可能 VGA グループ (VW、AUDI、ランボルギーニ等)、BMW、ランドローバー、メルセデスベンツ、日産・ボルシェ、スバル等はモジュラープログラミング診断ツール (オンラインコーディング) でサポート 	

SSS - α III



仕様 & 規格

○製品型式	TPM-6 (EG3006-0000)	
○希望小売価格 (税込)	263,000 円	
○販売時期	販売中	
○OS	FreeRTOS	
○検査適合キット	[J2534] ソフト標準搭載	
○認定日	令和6年5月24日	
○型式試験番号	JASEA-KS-29	
○規格 Ver 0404	ドライババージョン	1.08
	ファームウェアバージョン	1.84
○規格 Ver 0500	ドライババージョン	1.08
	ファームウェアバージョン	1.84
○対応する機能 (通信プロトコル等)	ISO 9141 / ISO13400 (DoIP)	
○一体型/分離型	分離型	
○表示部とVCIの接続	有線/無線 (Bluetooth)	
○使用形態 (検査用 or 整備用)	兼用 (検査用/整備用)	
○Windows OS 搭載機器 (別途: 必要/不要)	必要 (別売)	
○ソフトウェアアップデート (必要/不要)	必要 / 2年間無料 ※3年目以降は有償	
○ISO13400 対応	対応済	
○製品保証	ユーザー登録から1年間 (本体のみ) / 本体補償延長制度有り	
○基本機能 & 付属構成	<p>OBD 検査用スキャンツール標準装備の「SSS- α II」後継モデル!</p> <ul style="list-style-type: none"> ▪ OBD 検査「J2534」モード (DoIP 接続可能) 標準装備 ▪ Bluetooth を搭載し、OBD 検査を無線通信で実行 ▪ 整備モードと検査モード (J2534) をワンタッチで素早く切替可 ▪ ファンクションキーが快適操作を実現 ▪ 簡易バッテリーテスト対応 ▪ 「EASY Report Plus」(無料) のインストールでお手持ちのスマートフォン・タブレットからリモート操作、レポート発行が可能 <p><セット内容> SSS- α III 本体、OBD II ケーブル、シガーライターケーブル、AC アダプタ、USB Type C ケーブル、キャリングケース 等</p>	
○対応自動車メーカー	<ul style="list-style-type: none"> ▪ 国産乗用車 9メーカー (インフィニティ、アキュラ含む) ▪ 国産トラック 日野、三菱ふそう、いすゞ、UD トラックス ▪ 輸入車 メルセデスベンツ、VW、アウディ、BMW、MINI、アルファロメオ、フィアット 	

IS-J2534



■ 仕様 & 規格

○製品型式	IS-J2534	
○希望小売価格 (税込)	オープン価格	
○販売時期	販売中	
○OS	-	
○検査適合キット	標準搭載	
○認定日	令和5年9月11日	
○型式試験番号	JASEA-KS-12	
○規格 Ver 0404	ドライババージョン	1.07
	ファームウェアバージョン	1.83
○規格 Ver 0500	ドライババージョン	-
	ファームウェアバージョン	-
○対応する機能 (通信プロトコル等)	ISO 9141	
○一体型/分離型	分離型	
○表示部とVCIの接続	有線のみ	
○使用形態 (検査用 or 整備用)	検査用	
○Windows OS 搭載機器 (別途: 必要/不要)	必要 (別売)	
○ソフトウェアアップデート (必要/不要)	必要/無料	
○ISO13400 対応	対応予定なし	
○製品保証	購入後1年間無償 (正常な使用状態に限る) ※本体保証延長制度あり	
○商品解説 & 付属構成	<p>○OBD 検査に特化したシンプルモデル!</p> <ul style="list-style-type: none"> ▪ デバイスドライバ (本体内蔵型/無料: 整備ソフト無) の単体販売 ▪ 検査用スキャンツールとしての使用時は、別途特定 DTC 照会アプリをインストールしたPC又はタブレットが必要。 ▪ インターネット環境、別途必要 <p><セット内容> デバイスドライバ + 専用ケーブル Micro-B / Type-A+ 専用ケース + クイックスタートガイド</p>	

■ G-SCAN Z Tab (レノボ社製)

検査用／整備用スキャンツール



■ 仕様&規格

製品型式	ZVCI	
希望小売価格 (税込)	682,000 円 (エントリー) / 847,000 円 (スタンダード)	
○販売時期	販売中	
○ OS	Windows 11 (ノートパソコン)	
○ PC 画面サイズ／重量	14 インチ 1920 × 1280 / 1.55kg	
○ VCI サイズ／重量	89 × 131 × 32 mm / 170g	
○型式試験番号	JASEA-KS-40	
○型式試験番号 (ISO13400 / DoIP 対応)	JASEA-KS-41 (DoIP / ISO13400 対応) ※マルチアダプターが必要となります	
○規格 Ver 0404	ドライババージョン	9.54.37.938
	ファームウェアバージョン	2.50
○規格 Ver 0500	ドライババージョン	9.54.37.938
	ファームウェアバージョン	2.50
○対応する機能 (通信プロトコル等)	ISO 9141、ISO13400 / DoIP (JASEA-KS-41 のみ対応)	
○一体型／分離型	分離型	
○ Windows OS 搭載機器と VCI の接続	有線／無線	
○ソフトウェアアップデート	有償 (購入後 1 年間無料)	
○製品保証	1 年無料 (延長サービスあり)	
○主な機能	<ul style="list-style-type: none"> ▪ 自己診断 作業サポート データ表示 アクティブテスト ▪ フリーズフレーム OBD- II 診断 オールダイアグ ▪ レディネスコード グラフ表示 ペイントメモ ▪ カスタマイズ 参考値表示 コネクタ位置表示 ▪ 言語切替 (日・英) ▪ 診断レポート作成 	
○対応自動車メーカー	<p>国産乗用車：トヨタ 日産 ホンダ など 11 メーカー 国産トラック・バス：日野 いすゞ 三菱ふそう など 5 メーカー 輸入車：メルセデスベンツ BMW アウディ など 39 メーカー (記載の情報は、書籍発行時点のものです)</p> <p>製品サイトおよび製品カタログにて記載 https://g-scan.jp/z-series</p>	

MTG-DUAL-TAB



仕様 & 規格

○製品型式	nanoBT	
○希望小売価格 (税込)	698,000 円	
○販売時期	販売中	
○OS	Android 9 (タブレット)	
○検査適合キット	別途、オプション「J2534 検査適合ソフト」をインストール	
○認定日	令和 6 年 5 月 24 日	
○型式試験番号	JASEA-KS-32	
○規格 Ver 0404	ドライババージョン	1.08
	ファームウェアバージョン	1.85
○規格 Ver 0500	ドライババージョン	—
	ファームウェアバージョン	—
○対応する機能 (通信プロトコル等)	ISO 9141	
○一体型/分離型	分離型	
○表示部と VCI の接続	有線/無線 (Bluetooth)	
○使用形態 (検査用 or 整備用)	兼用 (検査用/整備用)	
○Windows OS 搭載機器 (別途: 必要/不要)	必要 (別売)	
○ソフトウェアアップデート (必要/不要)	必要/1年間無料。※2年目以降は有料。	
○ISO13400 対応	対応予定なし	
○製品保証	ユーザー登録から1年間 (本体補償延長制度有り) / nanoBT & iSCAN3-e	
○基本機能 & 付属構成品	<p>○ nanoBT + iSCAN-e + タブレットのフルセットモデル!</p> <p>車検証 QR 読取、愛車診断レポート、DTC ヘルプ機能</p> <ul style="list-style-type: none"> ▪ nanoBT ▪ 国産車/欧州車のカスタマイズコーティング TPMS 学習、エーミング調整対応 ADAS データ搭載のワイヤレススキャンツール ▪ iSCAN3-e ▪ アジア車、欧州車、北米車、スーパーカーの全 70 メーカーに対応 診断ガイド、操作手順等の便利な診断サポート付き <p><セット内容></p> <p>nanoBT 本体、iSCAN-e 本体 (I/F)、USB Type C ケーブル、AC アダプタ OBD II -AC4-16P、AC-EC5、アクティベーションコード シガーケーブル、ワニ口アダプタ、キャリングケース、電源アダプタ クイックスタートガイド、Type C OTG アダプタ、micro USB ケーブル タブレットスタンド、タブレット</p>	
○対応自動車メーカー	国産車・欧州車・米国車、全 70 メーカーに対応のオールインモデル!	

MST-7R タブレット付 OBD 検査 : MST-7R-FULL-OBD



仕様 & 規格

○製品型式	MST-7R-FULL-OBD	
○希望小売価格 (税込)	—	
○販売時期	販売終了	
○OS	タブレット : Windows10 LTSC	
○検査適合キット	標準付属 (一部別売の場合有り)	
○認定日	令和5年9月6日	
○型式試験番号	JASEA-KS-8	
○規格 Ver 0404	ドライババージョン	1.07
	ファームウェアバージョン	1.83
○規格 Ver 0500	ドライババージョン	—
	ファームウェアバージョン	—
○対応する機能 (通信プロトコル等)	ISO9141	
○一体型 / 分離型	分離型	
○表示部と VCI の接続	有線のみ	
○使用形態 (検査用 or 整備用)	兼用 (検査用 / 整備用)	
○Windows OS 搭載機器 (別途 : 必要 / 不要)	不要 (セット販売)	
○ソフトウェアアップデート (必要 / 不要)	必要 / 無料 (3年間) ※3年間の無償アップデート終了後は有償	
○ISO13400 対応	対応予定なし	
○製品保証	MST-7R 本体 / 3年間。ケーブル & オプション等 / 1年間。	
○商品解説 & 付属構成	<ul style="list-style-type: none"> ▪ 「OBD 検査適合キット + タブレット」のセット販売。 MST-7R 本体 + OBD- II ケーブル + USB ケーブル + 電源シガーケーブル + AC アダプター + キャリーケース + スキャンツールホットライン + 液晶保護フィルム + クイックスタートガイド + OBD 検査適合キット + タブレット ※特定 DTC 照会アプリ入手方法は「OBD 検査ポータル」を確認。 ▪ ナンバー登録機能 初回入庫時に車両情報とナンバーを登録することで、次回入庫以降の車種選択の手間が省ける。 ナンバー登録を行うことで、以前入庫時の故障コード等の履歴の確認が可能。 	
<整備ソフト> ○対応機能 & 対応メーカー	<ul style="list-style-type: none"> ▪ 故障コード読取 / 消去、作業サポート、フリーズフレームデータ ▪ アクティブテスト、カスタマイズ、レディネステスト ▪ データモニタ (数値 & グラフ)、メンテナンスモード ▪ 簡易バッテリー診断、エイミング機能 & 作業レポート ▪ 国産乗用車 & トラック (12 メーカー) / 欧州車 11 メーカー 	

スキャンツール ガイドブック <2025>

令和7年4月 発行

- 発行所 株式会社 公論出版
〒110-0005 台東区上野 3-1-8
電話 03-3837-5731
FAX 03-3837-5740
- 定 価 1,000 円 (税込)